

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公開番号】特開 2005-160800 (P2005-160800A)
 【公開日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-024
 【出願番号】特願 2003-404922 (P2003-404922)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F
 A 6 3 F 5/04 5 1 6 C
 A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 4 日 (2006.12.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

列毎に複数種類の図柄の変動表示及び停止表示を行うための図柄表示手段、図柄表示手段による図柄の変動表示を開始させるための始動操作手段、及び図柄変動列に対応して設けられており、図柄表示手段による図柄の変動表示を停止表示させるための停止操作手段を備え、有効ラインに沿って特別遊技への移行を許容する役の入賞を示す図柄の組み合わせが揃うと、遊技状態を遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行させるスロットマシンであって、

このスロットマシンは、

1 回の特別遊技における遊技者に対する利益付与量が所定の最大量に達することを条件として、当該特別遊技を終了させ、遊技状態を当該特別遊技とは異なる態様で遊技者にとって有利な特定遊技状態に移行させるための特定遊技移行手段を含むことを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

上記特定遊技移行手段は、1 回の特別遊技における遊技者に対する利益付与量が所定の最大量に達したとき、特定遊技状態に移行させるか否かを抽選により決定するための第 1 の抽選手段を含み、この第 1 の抽選手段による抽選に当選した場合に、特定遊技状態に移行させることを特徴とする請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 3】

上記第 1 の抽選手段は、1 回の特別遊技において遊技者に付与される利益量が所定の最大量に達した時点での利益付与率に応じて、抽選に当選することにより特別遊技状態に移行させる旨の決定がなされる確率を変化させるための手段を含むことを特徴とする請求項 2 に記載のスロットマシン。

【請求項 4】

上記特定遊技状態は、リプレイタイムであることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れかに記載のスロットマシン。

【請求項 5】

上記特別遊技状態では、小役ゲーム及びボーナスゲームをそれぞれ複数回遊技できる権利

が与えられ、

上記特別遊技役の入賞を契機に、小役ゲームの実行回数を抽選により決定するための第2の抽選手段をさらに含むことを特徴とする請求項1乃至4の何れかに記載のスロットマシン。

【請求項6】

列毎に複数種類の図柄の変動表示及び停止表示を行うための図柄表示手段、図柄表示手段による図柄の変動表示を開始させるための始動操作手段、及び図柄変動列に対応して設けられており、図柄表示手段による図柄の変動表示を停止表示させるための停止操作手段を備え、有効ラインに沿って特別遊技への移行を許容する役の入賞を示す図柄の組み合わせが揃うと、遊技状態を遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行させるスロットマシンを制御するための方法であって、

この制御方法は、

1回の特別遊技における遊技者に対する利益付与量が所定の最大量に達することを条件として、遊技状態を当該特別遊技とは異なる態様で遊技者にとって有利な特定遊技状態に移行させるためのステップを含むことを特徴とするスロットマシンの制御方法。